



1 学年通信 第7号 12月保護者面談

本日は、お忙しい中三者面談にお越しいただきありがとうございます。また、日頃から本校の教育活動にご理解とご協力いただきますこと、この場をお借りしまして深く感謝申し上げます。

今回の三者面談では、主に、お子様の学校での様子や卒業後の進路希望についてのお話があると思います。学年を全体的に見ると、生徒たちは、4月からの水戸三高での生活をとおして、自分の生活リズムを確立させながら、明るく落ち着いた生活を送っております。

一方で、9月以降、授業の進度に追い付かず、学業成績の面で自信を無くして、思い悩んでいる生徒も見受けられます。自分の中で何とかがんばろうとしているのですが、心と身体が追い付かない状況になる生徒もいます。

高校生にもなると、家では、学校の様子や友達関係などについてあまり話をしないかもしれません。そんなわが子の子供に戸惑うこともあると思います。子を思うばかりに根掘り葉掘り聞きたくなるところですが、本人から話をしないと逆効果になってしまう可能性があります。そんなときは、いつでも味方であるというスタンスを保ちながら、温かく見守っていただけると助かります。自宅では、ほとんどの生徒たちが素の自分を出して過ごすことと思います。生徒の一番の理解者である保護者の方から見て、最近元気がない、様子がおかしいなど、ご家庭での様子で何か心配なことやお困りのことがありましたら、ご相談していただくと助かります。

冬休みが終わると、2年生に向けた準備が始まります。この冬休みで卒業後の進路希望が明確になると、進路実現に向けた活動がより効果的になります。ぜひ、冬休みの間にご家庭で、将来のことについて話す時間を設けていただくと助かります。

(学年主任 新堀 洋子)

【三者面談時配付資料】

後期中間考査個票、ベネッセ総合学力模試結果、親と子の進路計画話(冊子)、
学年通信(B4 両面、裏面 進路について)

【11月ベネッセ総合学力模試の結果について】

本日、11月に受験したベネッセ模試の結果をもとに、学習へのアドバイスがあったと思います。結果は、前回と比較することができます。ぜひ、見比べてください。また、GTZも見て自分も基礎学力の定着度合いを知ってください。結果の良しあしで一喜一憂して終わりではなく、振り返ることが大切です。

7月模試よりも11月模試の結果が上昇するとその後の学習活動に良い影響を与えるということがベネッセのデータにあります。今回、模試に向けて、Classiの学習課題を自主的に取り組んだ生徒もたくさんいました。そして、多くの生徒が7月模試よりも成績が上昇していました。まずは、がんばったことを自分で褒めてください。そして、これからも大丈夫と過信しすぎず、模試に向けて自分が取り組んだことや模試の振り返りをして、自分を高めていってください。

残念ながら成績が下がってしまった生徒もいると思いますが、結果を見て終わりではなく、間違った問題について、どんな間違いなのか(ケアレミスなのか、全くできない問題だったのかなど)を振り返り、分析すると自分の強み弱みを知ることができます。そして、次に向けてください。

学習の振り返りの方法や冬休みの自主学習については、裏面「進路について」に詳細があるので、確認してください。

【普通科文理選択決定までの流れ】

普通科の文理選択の決定までの流れは、「保護者面談時で意思確認 → 文系理系、選択科目などの人数調整(本人との確認面談を含め、調整) → 確認用シート配付(間違いなどがなければ)決定」となります。決定後は、2年生で使用する教科書の手配などを行うので、変更はできません。

【キャリア・アップ講演会】

11月15日(水)、音楽科の宮嶋みぎわ氏をお招きして「未来を自分の手で前向きに変える方法-非現実的な夢を幾つも叶えた経験から」をテーマに講演を行いました。宮嶋さんは、高校時代の進路選択で音楽大学への進学を選ばずに、異なる大学へ進学。そして、一般企業に就職し、音楽は仕事の傍らにやっていたこと、なぜ、今ニューヨークで音楽家として活動をしているのか?について話してくださいました。また、ジャズとは何か?を実際に「カエルの歌」をアレンジしたものを即興でピアノ演奏してくださいました。質疑応答では、生徒の近くに移動し、自身の経験に基づき、アドバイスをしてくれました。高校卒業後の進路とは異なる道を歩む生き方をしている宮嶋さんの話を聞くことで、自分の今後の進路選択について考える良いきっかけになったことと思います。講演の後には、音楽科の生徒と交流を行い、実際に演奏を教えていただくなど、音楽科の生徒にとっても充実した時間になりました。



【やることがいっぱいなのは…】

やることがいっぱいでは何から手をつけたらいいかわからずに、困っていることはありませんか? そんなときは、まずやることを書き出してみましょう。そして、期限などを書き加えてみると、いつまでに何をするのか?という見通しをつけることができます。あれもこれもって思いながら、目の先のことをこなすこと大切ですが、見通しがつくと優先順位もわかるので、余裕が生まれます。このスキルを高校時代に身に付けることができると、いろいろやりやすくなりますよ!実践してみてください。ただ、書き出したものを無くしてしまう可能性がある人は、写真を撮ってスマホに保管するといいかもかもしれません。

【12月・1月の行事予定】

12月4日(月)~保護者面談(4時間授業、~8日)	1月9日(火) 開講式、課題テスト
12月9日(土) 土曜講座⑫	1月11日(木) カセット①~③
12月13日(水) カセット④~⑥	1月13日(土) ベネッセ模試
12月16日(土) 土曜講座(6/3分)	1月19日(金) カセット①~③
12月21日(木) カセット④~⑥	1月26日(金) カセット④~⑥
12月22日(金) 閉講式、大掃除	1月27日(土) 土曜講座⑬
12月26日(火) 冬期課外(午後)	
12月27日(水)~28日(木) 冬期課外(午前)	